

# 市民活動団体 応援コーナー

このコーナーは、毎月1日号で、市内で活動する皆さんの主催するイベントや会員募集を紹介するものです。

掲載申込みの詳細は、市ホームページをご覧ください。

☎広報情報課 ☎983・2620

三島市 市民活動団体応援 検索 

10月1日号への掲載の申込みは、8月24日(火)までに、  
広報情報課  
✉kouhou@city.mishima.shizuoka.jp、FAX 983・2719

※2019年8月から掲載要項・申込用紙が変更になっています。確認の上、申込みしてください。

広報みしま	締切日
11月1日号	9月24日(金)
12月1日号	10月26日(火)
1月1日号	11月11日(木)

## 【申込みの注意事項】

- 紙面に限りがあるため、掲載できない場合や、内容を省略する場合があります。了承のうえ、お申込みください。
  - 掲載の可否は原稿の確認の連絡をもって代えるものとし、掲載不可の場合には連絡しません。
  - 掲載は無料
  - 掲載基準を必ず確認し、了承のうえでお申込みください。
- ※掲載基準などの詳細は市ホームページ



▲市民活動団体応援コーナー詳細

## 文化

### みしまのお寺めぐりの会

#### 「テーブルで楽しむお抹茶講座」会員募集

☎8月12日(木)から毎月第2木曜日午後1時～3時 ☎みしまのお寺めぐりの会 1階(大社町7・31) ☎佐藤みつ子さん ☎200円 ※その他材料費がかかります ☎6人用・☎みしまのお寺めぐりの会 ☎090・8132・8394、✉mishimanotera@poppy.ocn.ne.jp

### 眞野敦 真夏の空の下写真展

#### in 楽寿園

☎8月6日(金)～22日(日)(毎週金・土・日曜日) 午前10時～午後4時 ※雨天中止 ☎楽寿園、展示場付近 ☎無料 ☎眞野写真室 ☎080・5528・3070

## スポーツ・健康

### 秋季ソフトテニス教室

#### 三島ソフトテニス協会

☎8月25日(火)～11月17日(火)(毎週水曜日) 午後6時30分～8時30分 ☎市民体育館 文教コート ☎小学生以上 ☎4,000円(10回) ☎ソフトテニスラケット、シューズ ☎8月25日(火)午後6時よりコート入口で受付 ☎大庭 ☎080・2615・6911

## その他

### ボーイスカウト三島第5団主催

#### バザーを開催します

☎9月26日(日)午前11時～午後2時 ☎東本町間眠公園(東本町2・11) ☎お菓子や持ち寄りの日用品などの販売、お子様が楽しめるゲーム、青少年の健全育成であるボーイスカウトの説明展示 ☎鈴木 ☎090・7439・2325

## セカンドライフを応援する連続講座

### 「今からはじめる老い支度」

☎①9月10日(金)②10月9日(土)午後1時30分～3時15分 ☎沼津労政会館 ☎①菊地流・魅力的人生のススメ②花は笑みを緑は安らぎを ☎①菊地幸夫さん(弁護士)②塚本こなみさん(はままつフラワーパーク理事長) ☎無料 ☎各60人用・☎前日までにライフサポートセンターしずおか東部事務所 ☎055-929-9820

## 労災職業病 電話相談※随時受付

### (相談料無料)

建設業や製造業、林業で働いた人に石綿健康障害・じん肺・振動障害・騒音性難聴などの職業病が多発しています。▶咳が止まらない▶手や腕に痛みやしびれを感じる▶耳鳴りがやまないなど。この様な症状がありませんか。離職した人もご相談ください ☎平日(月曜～金曜日)午前9時～午後5時 ▶相談先:静岡県労災職業病相談センター・佐藤 ☎971・6578 ※通話料がかかります

新型コロナウイルス感染症の拡大防止を図るため、掲載した事業を中止・延期または内容変更する場合があります。

# 歴史の小箱

No.399

石で作られた祭祀の道具  
—大進舎遺跡—

今回は、開催中の企画展「三島のはじまり 旧石器～古墳時代」の展示資料の中から、石で作られた祭祀の道具を紹介しましょう。

南二日町インターチェンジ交差点の北側には、大進舎遺跡(東本町)という、弥生時代から古墳時代にかけての遺跡があります。

平成二十四年、店舗建設工事にもなつて発掘調査が行われ、古墳時代中期の地層から、勾玉や大量の土器とともに、「石製模造品」がまとまった状態で発見されました。

石製模造品とは、軟質の石で作られた供物の模造品の総称で、本物より小さいサイズで平たく作られています。主な形状に、有孔円板、剣・鏃(矢の先端)などの武器類、斧・鎌などの農具類、勾玉などの玉類があります。古墳時代中期にあつた

る五世紀ころから各地で見られるようになりました。

当時の人々は、祭祀を執り行う際、本物を供える代わりにして、この石製模造品を供えていたようです。古墳の副葬品として見つかるほか、水辺や岩場、住居跡などで発見されており、葬送儀礼・豊穰祈願・家内の祈りなど、さまざまな祭祀に対応する道具だったのでしょう。いずれも小さな穴があいていることから、この穴に紐を通し、木の枝に吊り下げて使っていたのではないかとわれています。



▲大進舎遺跡から見つかった石製模造品

大進舎遺跡からは、有孔円板・剣形模造品・勾玉形模造品の三種が見つかりました(写真参照)。有孔円板というのは、石製の円板に一二の穴をあけたものです。鏡の模造品と考えられています。紡錘車(糸つむぎの器具)や璧(中国の玉器で、平たい円板の中央に孔をあけたもの)の模造品とみる説もあります。

石製模造品が発見された地層からは、同じく祭祀に使われたと推測される勾玉や土器のほか、住居跡らしきものが一カ所見つかっただけで、他にはなにも検出されませんでした。そのため、この時期、この場所では祭祀行為のみが集中して行われていたのだろうといわれています。

当時の人々はこの地で一体、どんな祭祀を行っていたのでしょうか。実物を見ながら想像してみるのが楽しいかもしれません。

## わたしの おじいちゃんおばあちゃん

当番 うえまつ めいささん

私のおじいちゃん、おばあちゃんはいろいろなことを教えてくれます。おばあちゃんは生け花を教えてくださいます。この前は、ゆりの花を生けました。「上手に生けるようになったね」とほめてくれました。おじいちゃんテレビに出てくる難しい言葉をわかりやすく教えてくれます。最近はコロナで起こっている大変なことなどを教えてくれました。いつもいろいろなことを教えてくれてありがとうございます。これからも長生きして、いっしょに元気で過ごそうね。これからもよろしくね。



植松 猛(76才) さよ子(69才)  
植松 明咲(北上小 6年)